

対象教科・科目		単位数	対象学科・学年・クラス		備考
保健体育	体育	2 単位	全学科	3 年 (男子) 6 クラス	必履修科目

## 1 学習の到達目標等

学習の到達目標	基礎体力の向上 何事にも一生懸命に取り組む態度を身につけさせる 生涯を通じた健康づくりの基礎となる、正しい知識を身に付けさせる
使用教科書・副教材等	

## 2 学習計画

学期	学習項目	学習の具体的内容
1 学期	オリエンテーション	授業の進め方、注意点などについて説明
	集団行動	学校生活の中では集団で行動する機会が非常に多い。 集団行動の基礎を身に付け、約束や決まりを守って機敏・的確に行動するとともに、安全に留意して行動する態度を身に付ける。
	バスケットボール	ゴール型ゲームの特性を理解し、ルールをしっかり守りゲームができるようにすることにより、運動の楽しさを味わうとともに、公正な態度と協調性を身に付ける。
	バレーボール	ネット型ゲームの特性を理解し、ルールをしっかり守りゲームができるようにすることにより、運動の楽しさを味わうとともに、公正な態度と協調性を身に付ける。 2 年生では 1 年生で身に付けた個人的技能をより高めた上に、サーブレシーブや、三段攻撃などの集団技能を身に付け、ゲームを行う。
	テニス	ネット型ゲームの特性を理解し、ルールをしっかり守りゲームができるようにすることにより、運動の楽しさを味わうとともに、公正な態度と協調性を身に付ける。
	体育理論①	生涯スポーツの見方・考え方・ライフスタイルに応じたスポーツについて理解し、生涯にわたっての豊かなスポーツライフの設計に役立てる。
2 学期	水泳	水泳は体育授業の中でも特に安全に行われなければならないスポーツである。 水の特性を理解し、体調管理をしっかり行ったうえで授業を受けさせる。 4 泳法を練習し、個人メドレーに挑戦する。
	テニス	ネット型ゲームの特性を理解し、ルールをしっかり守りゲームができるようにすることにより、運動の楽しさを味わうとともに、公正な態度と協調性を身に付ける。
	ソフトボール	野球型ゲームの特性を理解し、ルールをしっかり守りゲームができるようにすることを目標にボールを投げる・捕る・打つといった基本技術を身に付け、最終的にゲームができるようにする。 ルールを学びながら、チームスポーツの楽しさや周囲を洞察する力を育てる。
	体育理論②	日本のスポーツ振興・スポーツと環境について理解し、スポーツ活動の持続可能な充実方策について考える。
3 学期	スポーツテスト	1500m 走等のスポーツテストを行い自分の能力を知り、自分に挑戦することで自己の課題を克服する心を育てる。
	サッカー・バドミントン	ルールをしっかり守りゲームができるようにすることにより、運動の楽しさを味わうとともに、公正な態度と協調性を見に付ける。

## 3 評価の観点、内容および評価方法

評価の観点および内容		評価方法
関心・意欲・態度	運動の楽しさや喜びを深く味わうことができるよう自ら進んで計画的に運動しようとしているか。 公正、協力、責任などの社会的態度が身についているか。 健康や安全に留意して運動しようとしているか。	授業態度
思考・判断・表現	自己やグループの能力と運動の特性に応じた課題を見つけ出しているか。 課題解決をめざして、活動の仕方を考え工夫しているか。	授業態度
技能	自己の能力と運動の特性に応じた課題解決をめざして運動をおこない、技能を高めているか。 自己の体力や生活に応じた体力を高めるための運動の行い方を身に付けているか。	授業態度
知識・理解	運動技術のしくみと運動の学び方について理解できているか。	授業態度